



2024年2月14日

各 位

会社名 株式会社ビケンテクノ
代表者 代表取締役社長 梶山 龍誠
(コード番号 9791 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役専務執行役員 神月 義行
(TEL.06-6380-2141)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第3四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年12月31日)において、以下のとおり特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上の経緯及び内容

2023年11月21日付の「当社元社員によるマンション管理組合財産着服疑念の発生について」及び2023年12月1日付の「当社元社員によるマンション管理組合財産着服疑念の現段階での調査状況および専門家も含めた調査委員会の設置に関するお知らせ」により公表しましたとおり、当社元社員(以下「当該元社員」といいます。)によるマンション管理組合財産の着服事案(以下「当該事案」といいます。)が発覚しました。

当該事案につきましては、本日公表の「専門家による調査委員会の調査報告及び当社の対応に関するお知らせ」にて適時開示させていただいた調査結果に基づき、第3四半期連結累計期間において当該事案に係る損害賠償等の支出に備えるため、当該元社員による着服に係る賠償推定額672,008千円を不正関連損失引当金として計上するとともに、当該不正行為の一連の過程で生じた売掛金の回収不能見込額112,542千円を貸倒引当金として計上しております。なお、これらの引当金の繰入額については、当第3四半期連結累計期間の連結損益計算書において、本事案の調査委員会等の専門家報酬39,066千円の既発生額及び管理組合への一部賠償金支払額130,193千円とともに不正関連損失として合計953,811千円を特別損失に計上しております。

当社は、このような行為が発生したことを厳粛に受け止めており、株主・投資家の皆様、取引先をはじめ関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をお掛けいたしますことを、心よりお詫び申し上げます。

2. 業績に与える影響

上記の特別損失の計上については、本日公表の「2024年3月期第3四半期決算短信(連結)」に反映しております。また、2024年3月期の通期連結業績予想については、現在精査中であるため、2023年5月15日の公表値を据え置いておりますが、今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以上